

第2学年英語科学習指導案

日時 平成26年9月30日(火) 5校時

学級 2年1組(男子15名 女子10名 計25名)

授業者 教諭 小野寺 美和

1 単元名 PROGRAM 6 A Work Experience Program (開隆堂 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2)

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学生の由紀、武史、桃子が職業体験を通して学んだことをウッド先生に話したり、クラスの中で将来の夢について発表したりする場面が取り上げられており、自分の将来について考えたり職業観を深めたりするにはたいへん意義のある教材である。本校の生徒は9月初めに農業体験学習を経験しており、まさに自分のこととして将来の夢につなげながらその体験で学んだことを書いたり話したりすることができるため、コミュニケーションの幅が広がることが期待できる。また、学習指導要領における「書くこと(エ)身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと」「話すこと(オ)与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」について指導するのに適した題材であるにとらえている。

言語材料としては、to不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法を扱う。どの用法も様々な表現活動に活用できるものであり、行動する目的や理由を述べたり自分のしたいことを表現したりするのに重要な材料なので、お互いの関わり合いを大切にしながら練習を充分に行い、自己表現につなげたい。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、素直で前向きな姿勢で授業に取り組んでいる。普段の生活では比較的男子が積極的に発言をするのに対し、女子はおとなしく表現力に乏しい。授業でも自発的に自分の意見を発表することが難しく、こちら側から仕組まなければできないことが多いが、ペアワークやグループワークなどのコミュニケーション活動にはしっかりと男女関係なく協力して取り組む良さがある。

また、少しずつ学力差が開いてきており、積極的に発表を行う生徒とそうでない生徒との差も大きいことが課題として挙げられる。今後は間違いを恐れずに積極的に話したり、自分から進んで発表したりする力をつけていきたい。そのため本単元ではお互いに助け合って取り組める良さを活かし、ペアやグループワークを引き続き重視していきたい。そしてその関わり合いの中で自分や級友の良さに気づき、刺激し合うことによって自信を持たせ、話したりする力を高めることにつなげていきたい。

(3) 指導観

本単元のto不定詞の3用法は、「to + 動詞の原形」の形をとり、形自体は比較的理解しやすい表現であるが、形式や意味を整理しながら指導する必要がある。そのために既習の動詞を使いながらパターンプラクティスやペア活動を充分に行う。また、教科書の本文から職業体験のスピーチに使われる表現を探し、自己表現の幅を広げていきたい。

1年生の時から音声を重視して指導してきたためか、英語らしい発音や抑揚を意識して話したり音読したりする生徒が多いので、本単元では特にそれを活かしていきたい。個人で練習する時間を確保し、ペアやグループで活動することにより、生徒相互のインタラクションの充実を目指す。そして単元のゴールとして農業体験について英語でスピーチ活動に取り組ませたい。その際、感動の気持ちなど、自分

が実際に感じた気持ちが伝わるように強調したりイントネーションに注意したりして発表させたい。

(4) 言語活動を活発化するための手立て

課題に応じてペアやグループでの学習形態を位置づけ、生徒同士が学び合い、自分が発表することの抵抗をなくしていきたい。相手の頑張りや良さを見つけさせ、自分自身の向上につなげられるようにしていきたいと考えている。また、相手から評価してもらうことにより自分の良さや課題が見つけられるようにしたい。そのため普段の授業でお互いに意見を出させたり確認させたりしながら進めて行き、お互いに言いやすい環境を作っていく必要がある。自分1人だけではなく、相手や級友たちと達成感を共有してくることが、言語活動を活発化させるための大切な要因であると考えている。

3 単元の目標

- ① 職業体験学習（農業体験学習）について自分の体験や気持ちを話す。
- ② ペアワーク、グループワークにおいて、間違えることを恐れず積極的に話す。
- ③ 不定詞を用いた文の構造を理解する。

4 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
ペアワークやグループワークにおいて、間違いを恐れず積極的に話している。	職業体験（農業体験学習）について、自分の体験や気持ちをまとまりよく話すことができる。	/	不定詞を用いた文の構造を理解している。

5 単元の指導と評価の計画（8時間）

時間	○ねらい ・学習活動	単元の評価規準	評価方法
1	○本単元で身につける技能や理解する内容を知る。 ・職業名を英語で言ってみる。 ・ノートに本単元で身につける技能や理解する内容を知る。 ○to 不定詞の名詞的用法を理解する。 ・to 不定詞の名詞的用法を用いた文の意味・構造を理解する。	エ	後日 ペーパーテスト
2	○本文を通して、to 不定詞の名詞的用法を理解する。 ・P55を通して、to 不定詞の名詞的用法を理解する。 ・音読練習をする。（リピート、ペア、グループ） ・今週末に自分のしたいことを発表する。	エ ア	後日 ペーパーテスト 活動の観察
3	○to 不定詞の副詞的用法を理解する。 ・to 不定詞の副詞的用法を用いた文の意味・構造を理解する。	エ	後日 ペーパーテスト
4	○本文を通して、to 不定詞の用法を理解する。 ・P57を通して、to 不定詞の名詞的用法を理解する。	エ	後日 ペーパーテスト

	<ul style="list-style-type: none"> 音読練習をする。(リピート, ペア, グループ) ペアで行動の目的を言えるように練習する。 		
5	<ul style="list-style-type: none"> ○to 不定詞の形容詞的用法を理解する。 ・to 不定詞の形容詞的用法を用いた文の意味・構造を理解する。 	エ	後日 ペーパーテスト
6	<ul style="list-style-type: none"> ○本文を通して, to 不定詞の形容詞的用法を理解する。 ・P59 を通して, to 不定詞の形容詞的用法を理解する。 ・音読練習をする。(リピート, ペア, グループ) ・本文から職業体験報告する際に用いる表現をまとめる。 ・農業体験についてのスピーチ原稿を作成する。 	エ イ	後日 ペーパーテスト 作文チェック
7 ※本時	<ul style="list-style-type: none"> ○農業体験学習についてのスピーチをする。 ・P59 の音読練習を通して, 適切な表現ができるようにする。 ・グループでスピーチの発表をする。 ・グループの代表がクラスでスピーチ発表する。 	イ	活動の観察
8	<ul style="list-style-type: none"> ○農業体験学習についてのスピーチをする。 ・生徒全員がクラスでスピーチ発表をする。 	イ	スピーチテスト

6 本時の指導

(1) 本時の目標と評価規準

観点	目標	A 「十分満足できる」	B 「おおむね満足できる」	C 「具体的な対応・手立て」
表現	<p>メモをもとに, 農業体験学習についてまとまりよくスピーチすることができる。</p> <p>まとまりよくとは</p> <p>① どこで</p> <p>② 何をし</p> <p>③ どのような気持ちだったか</p> <p>この3点の内容が入っている。</p>	メモをもとに, 農業体験学習について①～③を適切に説明しながら正しくスピーチすることができる。	メモをもとに, 農業体験について①～③のうち2～3項目を説明することができる。	机間指導をし, 単語の発音や文の読み方を練習させてから, スピーチをさせる。

(2) 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点 ○生徒の活動●教師の支援◎評価の観点 ★言語活動を活発化するための手立て	資料等 備考
導入 10分	1 帯活動 Q and A Writing 2 本時の学習課題の 提示	○既習事項の復習を行う。 ○ペアで Q and A, その後 writing へ。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> メモをもとに農業体験学習についてまとめよくスピーチする。 </div>			
展開 35分	3 セクション3の 復習 4 スピーチの練習 5 スピーチの発表 (グループ) 6 スピーチの発表 (クラス)	<p>○CD を聞き, QandA で内容を確認する。 ●英語で質問しながら内容を確認させる。 ○新出語の発音及び意味を確認する。 ●どのように音読すれば聴いている人に気持ち や考えを伝えることができるか気づかせる。 ○音読練習をする。 個人→ペア</p> <p>○グループで, スピーチの個人練習をさせる。 ★不確かなところは, グループで確認させる。 ●机間指導をしながら, 発音や文の読み方を確認 させる。</p> <p>○グループ内で順番を決め, グループの前でスピー チ発表をさせる。 ★他のグループメンバーのスピーチを評価させ る。 ●机間指導をしながら, 発音や文の読み方を確認 させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>◎【外国語表現の能力】メモをもとに, 農業体験学習 についてまとめよくスピーチすることができる。</p> </div> <p>○グループから代表を1人選出する。 ○グループの代表はクラスの前で発表する。 ★発表後, どんなところがよかったかをみんなで 共有する。</p>	<p>CD FC</p> <p>スピーチメモ</p> <p>評価シート</p>
終 末 5 分	7 学習の振り返り と次時の確認	○自己評価用紙に記入する。 ●評価の観点を確認させ, 本時の学習を振り返ら せる。	チェックシート